



第426号 2022年8・9月 名古屋教区ニュース

名古屋教区設立100周年 教区聖年 (A GIFT) を感謝し 神からの賜物 (A GIFT) を感謝し 美しい時代へ

日本カトリック 平和旬間 8月6日(土) 8月15日(月)

教区ホームページ 福音のひびき 8月の説教者 7日 年間第19主日 丸尾 彰 (北陸ブロック・石川地区) 14日 年間第20主日 松本 勝男 (長浦教会) 21日 年間第21主日 早川 和彦 (押切・小牧・守山教会) 28日 年間第22主日 トラン・ナム・フォン (南山教会) 9月の説教者 4日 年間第23主日 椎尾 匡文 (高蔵寺教会) 11日 年間第24主日 竹谷 基 (半田教会) 18日 年間第25主日 スアント・プリョ (江南教会) 25日 年間第26主日 片岡 義博 (北陸ブロック・石川地区)

2022年 平和旬間について

教区司教 松浦悟郎

教区の皆さま 平和旬間(8月6日～8月15日)についてお知らせします。今年、誰もが予想しなかったウクライナでの戦争がはじまり、世界は分断され混乱の度を深めています。また、ウクライナに限らず、世界各地で紛争や弾圧が続き、また、日本を含め、軍備拡張の流れが勢いを増し、キリストが示した平和の逆の方向にいそ...

ミサをします。平和旬間のテーマですが、一刻も早いウクライナでの戦争の終結を祈るとともに、他の人々のことも決して忘れてはいけないことに思いを込めて下記のように決定しました。

8月7日(日) 午後1時半 証言 (ミャンマー、アフガン、スリランカ) 午後3時 平和祈願ミサ ※北陸ブロック(福井教会) 8月11日(山の日) 午前11時

で、今年もよろしくお願います。具体的には、社会福音推進部から送られてくる手紙をご覧ください。なお、今年の広島平和関連行事は今年も広島教区内に限ることです。

表す準備が整っていません。具体的には、正式に決まった人事異動がありますのでお知らせします。

ルドウス テットホール(ベルン) 神父(聖心布教会日本地区長)が小教区管理者として担当することになりました。

なお、急な事ですが、敦賀教会、小浜教会主任司教であり、聖心布教会のシエンディ・カニシウクンタグ(キキ)神父は、2年間の予定でローマで霊性神学を勉強しに行くことが決まりました。

敦賀教会、小浜教会は、新しい主任司教が任命されるまでの間、7月23日付けで、ヨゼフ・ベルナルドウス

さて、去る6月5日の宣教司牧評議会、今年の平和旬間のテーマは「ともに歩む・私たちが忘れないで」となりまし

具体的には以下を参考にしてください。具体的には以下を参考にしてください。

3. 企画の報告について 名古屋教区の中で平和旬間の企画が定着し、共に平和を考え、祈ることができるとは大変喜ばしいことです。皆さんの企画が少しでも多くの人に共有されるために、毎年企画の事前と事後に報告をお願いしています。

平和をいのりつつ 教区の皆さま 松浦悟郎

大分教区 スルピス森山信三司教叙階式

大分教区のスルピス森山信三司教の叙階式が7月3日(日)に、ベトロ中村倫明大司教(長崎大司教区)主司式のもと、大分市のCOMホールにおいて行われた。式には駐日教皇大使レオ・ボツカルディ大司教と日本の司教団が共同司式した。森山新司教は、司教一人ひとりから接手を受け、叙階の祈りによって聖霊の特別な恵みを受けて司教に叙階された。司教の印の福音書、指輪、ミトラ、そしてバクスルが授与されて森山新司教は司教座に着いた。

最後に森山司教は「司教は魂の世話をする人」と話し、幾度もその個所

https://youtube.com/MemiguirwPM

1. 2022年平和旬間 テーマ「ともに歩む・私たちが忘れないで」

2. 平和祈願ミサ(司教司式)について

※名古屋カテドラル布池教会 企画の事前と事後に報告をお願いしています。

前回の人事異動では発

聖心布教会の 人事異動について

教区の皆さま 松浦悟郎

大分教区 スルピス森山信三司教叙階式

大分教区 スルピス森山信三司教叙階式



名古屋教区設立100周年 教区聖年巡礼教会のご紹介

名古屋教区聖年の巡礼教会が決まりました。名古屋教区ニュースではブロック別と教会名と推薦理由については簡略して掲載しました。詳細は6月5日に開催された第1回宣教司牧評議会の席上で配布された議事録をご覧ください。各自で、団体で、小教区単位で聖年巡礼にお出かけの際はご活用ください。

Table with 2 columns: ブロック名, 教会名と推薦理由. Rows include 城北ブロック, 城東ブロック, 城南ブロック, 愛岐ブロック, 濃尾ブロック, 三河ブロック, 北陸ブロック 福井地区, 北陸ブロック 石川地区, 北陸ブロック 富山地区.

2022年カトリック名古屋教区 平和の集いご案内 テーマ「ともに歩む・私たちが忘れないで」 日時 8月7日(日) 13:30~16:30 会場 名古屋カテドラル布池教会 第1部 「ともに歩むのために」 13:30~ アフガニスタン・スリランカ・ミャンマーから、それぞれの国の方が現状報告 第2部 平和祈願ミサ 15:00~ ミサ司式 松浦悟郎司教 連絡 第1部、第2部とも大聖堂で行います。ただし、コロナの感染状況を踏まえて入場者が240人までとなります。手話通訳、要約筆記は有ります。駐車場はありません。公共交通機関をご利用下さい。 問合せ 名古屋教区社会福音化推進部 福信館 ☎052-935-7180

名古屋教区設立100周年を記念して 名古屋教区内の女子修道会・ 在俗会の紹介シリーズ(第2回)

第2回は聖ドミニコ宣教師女会岡崎修道院です。

名古屋教区100周年記念 おめでと〜いございます!

聖ドミニコ宣教師女会 岡崎修道院シスター一同



昭和36(37年頃)、名古屋教区長松岡司教さまからのお招きで「名古屋教区内に女子教育のための学校を設立してくださいませんか」とのお話でした。松岡司教さまの案内で10か所くらいの候補地を見た後、岡崎の牛村神父さまに当時山谷の地であった現在地を紹介され、神さまの計らいのうち、岡崎市役所の職員の方々の協力を得て実現しました。

岡崎修道院は、1963年初代院長シスターは、一幅の絵のように美しかったです。その後、3月に現在の場所に移りました。歴代の神父さまや信者の皆さんのお祈りに支えられ、聖カタリナ幼稚園・光ヶ丘女子高等学校が神さまの祝福のうちに、今も生き生きと躍動する使徒職現場であることを心から感謝しています。

ともに歩む 私たちの教区 ―分かち合う堅信の喜び―

多治見教会



12歳から66歳の老若男女受堅者が司教様を囲んで記念写真を撮った。フィリピン、ブラジル、ボリビア、ウクライナ、韓国と日本、多治見教会の主任司祭はインドネシア人、この日の侍者はベトナム人たち。三位の神の栄光をあらわすシノドスの「ともに歩む」教会がこの中に詰まっている!



堅信式は堅信を希望する信徒のために小教区が勉強会を準備します。堅信の秘跡は司教の手によって授けられ、受堅者に聖霊の恩恵が注がれるのです。小教区で洗礼を受けた信徒は「入信の秘跡」の完成である堅信

の秘跡を司教の手を通して受けることで、普遍的使徒的教会の一員であることを体験し自覚します。そのため堅信希望者は堅信式が行われる小教区へ出向いて秘跡をいただくのです。

6月12日三位一体の日に、多治見教会では3年振りに堅信式が行われた。

今年4月に受洗した多治見教会信徒の5人と外国籍の中高校生たち、半田教会で堅信の準備をしてきた2人の青年、守山教会、瑞浪教会から各1人、総勢15人が長い学びを終え、キリスト信者として晴れの日を迎えた。コロナウイルス感染症対

2022年6月12日多治見教会堅信式ミサの共同祈願

1. 藤本正夫先生(信徒代表)
2. ウクライナ語:(ウクライナ代表)
Помоліться за мир в Росії та Україні. Сподіваюся, що дві країни незабаром налагодять спілкування, яке відстоює любов до людської гідності, щоб життя стало безпечним і мирним.
3. 英語:(フィリピン代表)
For all of us gathered here, that we may encourage and help each other with the care that reflects the love of the Father, Son, and Holy Spirit. Let us pray.
4. ポルトガル語:(ブラジル代表)
Pela unidade de todos os cristãos, para que sejam um na fé no Deus trino e se esforcem para dar testemunho do evangelho do amor, oremos...
5. 日本語(受堅者)01(日本代表)
使徒たちに与えられた聖霊が、私たちにも注がれました。私たちが、各自の持ち物で、使徒としての使命を果たすことができますように。
6. 日本語(受堅者)02(日本代表)
明日(2022年6月13日)、司教着座7周年の記念日を迎えられる松浦司教様のために祈ります。司教様の宣教活動とご健康の上に、神様の祝福と恵みが豊かに注がれますように。

策で歌のないミサが続いていたが、司教様をお迎える特別なミサのために、聖歌隊は歌の練習を解禁。オルガン奏者も練習に力が入っていた。ミサ開始の鐘が鳴り、聖歌隊の歌声とともに司祭団が祭壇まで静かに歩きたすと、荘厳な雰囲気が大聖堂を包み込んだ。

松浦司教は三位の神秘について学生時代の忘れられないエピソードから、「神の愛は、閉ざされた愛ではなく開かれた愛です。愛は他者を分け隔てる関係ではなく一つに成っていく関係」と語り、「御父とイエスとが一つであるように、私も聖霊に満たされて一つに成り、それぞれが生きている場所、働く場所へと派遣されて行くのです。」「神の子の共同体

の一人として、日常生活の場で聖霊の働きができる。」「と、温かく力強く励まされた。

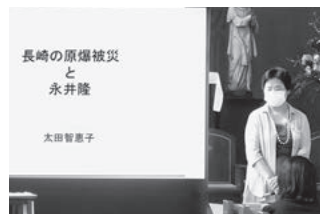
司教様は、司祭団とともに受堅者と教会全体を祝福し、堅信式で一人ひとりの額に塗油で聖霊の証印を授けた。教会は、一人ひとりが頂いた賜物を活かして、日々の生活で信仰を証しすることが出来るようにと、聖霊に助けを願い祈った。

また、翌日が司教着座記念日(2015年6月13日)という事で、教区民のために祈り、心を配り、休む時間を惜しんで働く司教様のために、教会からお祝いと感謝の花束を、福祉委員会委員たちは祈りを集めて「霊的花束」のささやかなサプライズを贈った。

2022年度愛岐 ブロック兄弟の集い、 多治見教会で開催

2022年度愛岐ブロック兄弟の集いは、5月29日13時から多治見教会大聖堂で行われた。

参加者は55名(春日井 9名、高蔵寺15名、瀬戸10名、瑞浪1名、多治見20名)であった。献金は30,770円で愛岐ブロック会計から福音館へ寄付した。



講演会で話しをする太田千恵子(瀬戸教会)さん

今回の集いの趣旨は、(I)愛岐ブロック地区に所属する信者間の親睦を図る、(II)講演会をもとに平和を考える、であった。

第一部ミサは、愛岐ブロック長ニコラス・スワイアテック司祭の共同司式、他4人の司祭の共同司式で行われた。共同祈願は各教会が担当、①平和のために(高蔵寺)、②コロナ終息のために(春日井)、③教会のために(瀬戸)、④戦争で傷ついた人々のために(多治見)、⑤教会の若者のために(多治見)であった。司式司祭の説教はア



兄弟の集いでミサを捧げる5人の司祭団

ベ・マリアの祈りで始まった。テーマは福音宣教の最高の業は、福音宣教である。「地の果てまで証人になれ」というイエスの命令を果たすために、宣教司牧が大切である。自分のためだけの信仰ではなく、みんなのために、全世界のためにやってみよう」と論じられた。

第二部は、瀬戸教会太田智恵子さんの講演「長崎の原爆被災と永井隆」であった。

講演は被災直後の長崎市内の写真から始まった。火傷を負った被災者「焼き場に立つ少年」、そして多くの原爆遺構である。踏み絵で信仰が試された場所に建てられた浦上天主堂も被災後は側壁の一部を残すのみであった。永井隆医師は被爆前すでに慢性骨髄性白血病で余命3年との診断を受けており、その病身を押しつけて被災者の救済に当たった。

講演会では永井隆執筆の2つの資料が配られた。一つは1945年11月23日の「合同慰霊祭」において、信徒代表として読み上げた「原子爆弾

合同葬弔辞」である。彼はこの中で、聖地浦上への原爆投下は神の摂理であり、浦上が世界大戦という人類の罪悪の償いと戦争終結のために捧げられた潔き羔羊であると述べた。これ以後、浦上では公に戦争反対を唱えることが神の意志に逆らうこととして憚られてきたという。それが変わったのは1981年にヨハネ・パウロ2世が「広島平和アピール」で「戦争は人間の仕業です」と表明してからだ。「やっとな自分たちは戦争反対と公に叫ぶようになった」と太田さんは話された。

もう一つの資料は「いとし子よ(鳩と狼)」であった。永井氏はわが子に語り掛ける。「世論はどちらへでもなびくものである。日本をめぐる国際情勢次第では、日本人の中から憲法を改めて、戦争放棄の条項を削れ、と叫ぶ者が出ないとも限らない。そしてその叫びが、いかにももつともらしい理屈をつけて、世論を日本再武装に引き付けるかもしれない」と。太田さんは、永井氏の言葉は今日の日本を予見していたかのようだ」と指摘した。

講演の最後に、2021年に発効された核兵器禁止条約に唯一の戦争被爆国である日本が参加・批准していないことに触れ、日本政府に対して条約参加を求める署名を呼び掛けた。講演後には質問やコメントもあり、平和を考えるうえで示唆に富む講演会であった。(多治見教会 藤本正夫)

名古屋教区一般会計報告

2021年度収支決算書の要約

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

収入の部	
本部維持献金	22,915,673
司牧協力分担金	67,782,201
信徒協献金	517,669
キリシタン顕彰碑建設寄付金	1,750,210
その他献金・寄付金	2,160,878
修道会教区宣教協力金	1,400,000
雑収入	357,282
繰入金収入	4,954,313
当期収入合計 (A)	101,838,226
前期繰越収支差額	514,641
収入合計 (B)	102,352,867
支出の部	
活動費管理費	20,552,692
人件費	8,580,486
儀典集会費	103,564
研修費	0
図書印刷費	85,898
中央協分担金他	1,470,000
寄付金	146,627
その他活動費	823,370
修繕費	164,450
賃借料	2,058,988
会議費	114,616
慶弔渉外費	0
旅費交通費	818,740
通信運搬費	661,581
備品・消耗品費	190,884
水道光熱費	1,432,996
保険料	177,580
その他管理費	3,722,912
司牧協力献金(修道会宛)	50,240,000
教区司祭生活費	17,682,200
委員会助成金支出	2,334,240
福信館助成金支出	1,066,310
キリシタン顕彰碑建設費	4,950,000
予備費	4,700,000
当期支出合計 (C)	101,525,442
当期収支差額 (A) - (C)	312,784
次期繰越収支差額 (B) - (C)	827,425

2022年度収支予算書の要約

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

収入の部	
本部維持献金	21,310,310
司牧協力分担金	68,689,690
信徒協献金	500,000
キリシタン顕彰碑建設寄付金	0
その他献金・寄付金	1,120,000
修道会教区宣教協力金	1,400,000
雑収入	50
繰入金収入	8,716,000
当期収入合計 (A)	101,736,050
前期繰越収支差額	0
収入合計 (B)	101,736,050
支出の部	
活動費管理費	26,056,000
人件費	9,086,000
儀典集会費	300,000
研修費	900,000
図書印刷費	500,000
中央協分担金他	1,630,000
寄付金	200,000
その他活動費	2,100,000
修繕費	1,000,000
賃借料	2,000,000
会議費	150,000
慶弔渉外費	320,000
旅費交通費	1,000,000
通信運搬費	800,000
備品・消耗品費	500,000
水道光熱費	1,250,000
保険料	200,000
その他管理費	4,120,000
司牧協力献金(修道会宛)	50,100,000
教区司祭生活費	18,589,688
委員会助成金支出	4,050,000
福信館等助成金支出	2,507,000
予備費	433,362
当期支出合計 (C)	101,736,050
当期収支差額 (A) - (C)	0
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0

2021年度決算の概観

2021年度の収入源の主なものは、全小教区からのミサ献金、維持費献金の11%からなる本部維持献金と小教区担当の全司祭の生活費の原資となる司牧協力分担金、その他に修道会からの献金などがあります。これらで、司祭、職員の人件費、活動費、管理運営費などを賄いますが、不足分が出た場合は一般会計の積立金から補填を行います。

2021年度の会計は新型コロナウイルスの影響下にありながらも一般会計は赤字になることはありませんでした。収入の部の約495万円の繰入金金は岐阜県の可見市に建立した殉教者の顕彰碑建立費に充当しました。皆様からの募金を心から感謝します。

おかげさまで、2021年度は一般会計の積立金を取り崩す必要はありませんでした。皆様のご協力にあらためて感謝申し上げます。以下に2021年度の特徴を挙げます。

- 2021年度は、司祭生活費支給制度の4年目でした。昨年度はコロナ禍の影響を最小限度にとどめることができ、教区司祭と修道会への司祭生活費に充当することができました。
- 名古屋教区の各委員会は、コロナ禍で当初の計画通り活動できませんでしたが、徐々に活動の兆しが出てきました。従って、支出は例年の半分位となっております。

その他、一般会計以外の名古屋教区の収入源として、従来は事業収入として布池文化センター、ヨゼフ館の賃貸収入がありましたが、昨年度6月の賃貸契約終了などにより、今後は、従前の収入を見込むことができません。

繰越金の誤差について

名古屋教区の法人規則に従い、予算は毎年3月末の責任役員会で決定し、評議員会の同意を得ています。その時点では前年度の決算が確定しないため、次期繰越額は仮決算に基づいています。決算は5月末の責任役員会で決定され、評議員会の同意を得ています。この時点で前期繰越額が確定されます。2021年度の次期繰越額と、2022年度の前期繰越額の誤差はそのために生じております。

2022年度予算について

今年度は、特別な行事や大きな支出は予定されていませんが、名古屋教区設立100周年事業費の予算が組まれています。

終わりに

各小教区の皆さまには、新型コロナウイルスの影響を受け、教会活動も大きく制約を受け、様々なところで困難さが増している中でのお願いになりますが、2022年度も本部維持費、司牧協力分担金のご協力をよろしくお願いいたします。

皆様のご協力とご支援に感謝申し上げますと共に、福音を告げる熱意は弱まることなく、キリストの心になかった教区となっていくことができるように、皆さまと共に歩んでいければと思います。

(名古屋教区司教 松浦悟郎)
(名古屋教区会計担当 平田豊彦)

<p>稲沢/津島 早川 努</p> <p>一宮 太田 実</p> <p>濃尾ブロック</p> <p>瀬戸 櫻本 好美</p> <p>春日井 北川 修一</p> <p>多治見 ハシノアリアス レイジ</p> <p>高蔵寺 椎尾 匡文</p> <p>瑞浪 プルムアーノルド</p> <p>愛岐ブロック</p> <p>鳴海 平田 豊彦</p> <p>八熊 平田 豊彦</p> <p>熱田 山内 信行</p> <p>日比野 古川 利雅</p> <p>港 山野 聖嗣</p> <p>東海 松本 勝男</p> <p>半田 竹谷 基</p> <p>長浦 竹谷 基</p> <p>長尾 松本 勝男</p> <p>城南ブロック</p> <p>平針 伊藤 大有</p> <p>名東 伊藤 大有</p> <p>平針 伊藤 大有</p> <p>名東 伊藤 大有</p> <p>東山 伊藤 大有</p> <p>南山 フライデルフィ パウエル</p> <p>伴 八郎</p> <p>トランナムフォン</p> <p>森 智宏</p> <p>敦賀/小浜 クンタシエンディ カニウス</p> <p>北陸ブロック・石川地区</p> <p>(共同宣教司牧チーム)</p> <p>九里 彰</p> <p>金沢/内灘 狭口 松雄</p> <p>三馬/松任 片岡 義博</p> <p>七尾/羽咋 ボンタツキョ チプリアノ</p> <p>小松 ザンケッタ ピエトロ</p> <p>輪島 ロースタンダム</p> <p>北陸ブロック・富山地区</p> <p>富山 長谷川 潤</p> <p>高岡/大岡山 小川 満</p> <p>小矢部 片岡 義博</p> <p>魚津</p> <p>各務原 グラハム ジョン</p> <p>岐阜 テーラー ブライアン</p> <p>江南 ソンボタン カロル ヨハネス</p> <p>大垣 スサント プリヨ</p> <p>美濃加茂 テイボン レイナルド</p> <p>狩野 正義</p> <p>光山 相泰助祭</p> <p>(三河ブロック)</p> <p>安城 ノヴァク ボグスワフ ジグアント</p> <p>岡崎 モルク フランシスクス アンジ</p> <p>三河センター ペラルタ アンヘルジュニア ベレス</p> <p>ミツシヨウ ジョイ</p> <p>オセロ ホーシヨウフエン</p> <p>聖心 鳥袋 幹男</p> <p>豊橋 ピリス プレ ジュート</p>	<p>2022年度名古屋教区 小教区担当司牧者一覧</p> <p>2022年7月1日現在</p>
--	--

2021年度 各小教区諸献金・本部納付金一覧表

(単位:円)

教会・施設名	広報の日	聖ペトロ	聖地献金	難民移住移動	世界宣教	宣教地召命	世界こども	四旬節	新教会建設	諸献金合計	本部維持費
熱田教会	23,043	24,638	40,213	20,568	32,258	31,440	73,600	163,325	84,534	493,619	482,959
恵方町教会	—	8,000	—	7,000	9,000	8,000	9,000	27,000	18,000	86,000	222,195
押切教会	2,000	6,260	22,067	3,235	4,500	1,000	7,355	49,622	8,000	104,039	184,614
五反城教会	24,476	62,965	34,783	53,336	26,860	24,751	38,925	39,650	58,772	364,518	796,466
城北橋教会	11,600	10,500	11,365	9,720	10,700	5,550	5,300	206,053	40,500	311,288	757,167
膳棚教会	8,150	10,350	28,400	18,700	17,018	47,100	19,200	105,931	10,200	265,049	305,014
鳴海教会	1,650	4,800	6,258	5,700	4,730	4,600	4,000	52,320	2,000	86,058	433,557
南山教会	17,747	47,725	16,703	39,159	59,943	40,469	44,775	99,747	34,906	401,174	2,111,450
布池教会	14,870	18,650	43,521	6,401	6,500	8,209	9,146	78,752	22,441	208,490	1,607,887
東山教会	—	18,550	—	17,301	47,316	12,253	10,205	61,200	—	166,825	615,799
日比野教会	18,764	12,000	14,586	10,325	23,473	—	11,497	59,100	16,400	166,145	348,415
緑ヶ丘教会	—	9,500	11,763	11,230	—	7,000	15,148	18,348	4,000	76,989	210,573
港教会	3,716	9,561	10,000	9,210	11,379	10,000	12,797	—	29,200	95,863	602,457
名東教会	500	1,000	2,000	—	1,500	1,300	1,100	615	2,000	10,015	128,662
守山教会	7,482	3,910	5,710	8,942	13,470	9,895	5,975	8,380	10,280	74,044	108,772
八熊教会	10,000	—	—	7,848	10,448	4,248	17,738	14,248	5,348	69,878	161,053
安城教会	4,621	—	8,020	5,410	5,000	6,950	5,000	28,800	4,100	67,901	486,515
一宮教会	19,360	24,952	14,854	28,737	52,765	27,780	58,750	100,135	25,000	352,333	964,229
稲沢教会	2,820	2,885	7,250	3,100	2,650	2,900	3,410	19,858	3,560	48,433	98,302
津島教会	3,200	2,920	4,600	3,310	3,152	2,710	2,771	—	7,000	29,663	71,038
岡崎教会	21,523	40,439	25,413	28,384	19,830	27,149	16,027	116,300	31,246	326,311	588,618
春日井教会	30,000	30,000	—	33,000	33,000	33,000	38,000	55,000	20,000	272,000	378,538
刈谷教会	10,000	12,550	26,000	19,326	21,629	19,650	8,000	111,404	36,000	264,559	501,957
高蔵寺教会	12,500	11,200	8,240	19,200	11,900	6,710	5,700	47,300	20,900	143,650	296,845
江南教会	7,710	13,231	9,100	—	6,410	7,400	11,800	45,000	—	100,651	310,614
小牧教会	16,793	8,527	14,950	10,645	13,929	22,322	8,182	—	16,300	111,648	366,055
聖心教会	27,511	24,847	10,300	22,604	29,570	20,756	17,021	30,000	18,807	201,416	528,559
瀬戸教会	22,612	29,401	13,120	33,610	44,883	25,799	39,645	144,924	34,500	388,494	558,883
東海教会	8,530	11,105	12,740	—	7,275	11,345	11,308	—	—	62,303	185,032
豊橋教会	29,090	46,500	22,000	20,000	32,000	40,000	13,000	59,000	10,000	271,590	522,808
長浦教会	5,500	5,200	6,000	5,500	7,500	8,000	4,000	21,000	8,000	70,700	126,065
半田教会	3,000	6,605	10,475	6,500	3,000	3,500	5,250	30,300	10,500	79,130	294,236
平針教会	14,505	—	11,800	18,784	20,589	—	18,000	49,990	—	133,668	603,613
大垣教会	6,156	4,650	10,742	7,994	8,200	7,180	5,280	8,516	5,810	64,528	341,937
岐阜教会	28,823	33,283	—	33,968	30,752	34,224	202,000	297,504	91,000	751,554	810,257
各務原教会	—	7,330	5,000	9,690	10,000	13,203	26,217	29,000	6,820	107,260	234,808
多治見教会	3,000	3,000	3,250	5,000	7,500	5,000	14,000	131,000	7,000	178,750	793,539
瑞浪教会	5,000	2,500	5,000	5,000	5,000	5,000	3,510	26,000	2,500	59,510	77,178
美濃加茂教会	3,100	—	13,750	21,600	18,600	12,000	—	21,500	15,500	106,050	331,433
金沢教会	41,083	60,935	24,833	52,691	93,885	32,488	55,132	78,103	46,397	485,547	1,103,203
小松教会	—	—	4,700	7,645	3,760	5,700	3,150	5,000	—	29,955	83,356
七尾教会	4,440	4,365	5,390	3,205	3,605	5,605	4,500	15,000	15,000	61,110	88,005
三馬、松任教会	—	10,000	3,000	8,750	9,555	10,000	7,000	10,000	5,000	63,305	158,435
輪島教会	—	—	—	—	—	—	—	3,000	—	3,000	17,107
敦賀教会	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	7,000	4,000	39,000	193,952
小浜教会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	20,393
福井、大野教会	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	76,195	15,000	161,195	349,106
鯖江教会	5,000	5,000	—	5,000	5,000	5,000	5,000	233,655	—	263,655	300,537
魚津教会	6,000	2,700	4,000	5,400	4,050	4,100	4,800	—	—	31,050	134,338
小矢部教会	—	—	—	—	—	—	9,250	22,030	9,200	40,480	69,334
高岡教会	3,500	3,050	11,450	3,800	5,900	4,000	7,192	9,000	3,000	50,892	154,328
富山教会	6,798	15,099	7,250	6,585	31,018	20,854	18,830	123,934	—	230,368	633,445
その他	15,000	15,000	5,000	15,000	15,000	15,000	619,360	163,538	—	862,898	—
計	525,173	699,683	569,596	692,113	860,002	675,140	1,550,846	3,103,277	818,721	9,494,551	21,853,638

※「その他」とは小教区以外の学校、幼稚園、修道会・宣教会からの献金です。

※この表は2021年4月1日から2022年3月31日までに各小教区から教区本部に着金した金額を記載したものです。

※四旬節献金など会計年度をまたがって教区本部に入金された場合には二年度分記載されることもあります。

「LGBTとキリスト教 20人のストーリー」 好評発売中

日本キリスト教出版局より「LGBTとキリスト教 20人のストーリー」が刊行された。本書はLGBT(性的少数者)の是非を問うたり、議論したりするのではなく、当時者を中心とした20人の体験記です。生の声を通して、性の多様性と可能性、その神の豊かな深い愛を伝える一冊です。副題にある20人内5人はカトリック信徒です。またコラムには菊地功大司教様も執筆されている。

監修者の平良愛香さんは「カトリック HIV/AIDS デスク」の委員、司祭研修会や日本カトリック正義と平和全国集会で講師を務めるなど、カトリック教会での働きが多い牧師である。

「LGBTとキリスト教 20人のストーリー」監修 平良愛香
価格 税込み2,200円
日本キリスト教出版局
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-1841
☎(営業) 03-3204-0422
全国の書店でも販売中。



好評
発売中

「人生の最期に伝えたいこと」について話す松浦司教



2022年度の名古屋教区信徒使徒職(以後信徒協)大会がカトリック布池教会地下ホールで6月18日に行われた。当日は信徒協の役員や小教区から約70人が参加して、大会を盛り上げた。主催したのは信徒使徒職協議会(会長 平松富男・熱田教会)。

名古屋教区設立100周年を迎えて、 2022年度信徒使徒職大会を開催!

プロگرامの第一部は、場内の祭壇には、フィリピンの洪水の時に流れてきた流木で作られた十字架が飾られ、またウクライナの国花である「ひまわり」の花を30本捧げ、ウクライナのための祈りが捧げられた。続いて谷川俊太郎作詞の「死んだ男の残したものは」を詞を噛みしめながら静かに歌い、聖書朗読ではロマ書8章(22-26節)が読まれた。

第二部では、信徒協の平松会長より挨拶があり、2021年度の活動報告と決算報告、2022年度の活動計画と予算



信徒協総会で挨拶する平松富男会長(熱田教会)

松浦司教の挨拶に続き、「人生の最期に、私が伝えたいこと」について考えて欲しい。残してゆく大切な人達にこれを伝えたい、これだけは聞いて欲しいということを考えて、話し合ってみよう。最後に一人ずつが話したこと、感じたこと、気づいた事を発表して頂きたいと話し、分かった合いへの導入の話があった。

名古屋教区設立100周年 教区聖年活動企画 「学び」名古屋教区100年の宣教の歩み

- ①テーマ「前史」
講演者 浅井太郎神父
期日 10月10日(月・スポーツの日) 10:00~
場所 カトリック主税町記念聖堂
名古屋市東区主税町3-33
- ②テーマ「濃尾崩れ」
講演者 浅井太郎神父
期日 11月27日(日) 9:00~ミサ後
場所 カトリック福井教会
福井市宝永3-2-3

日本カトリック司教協議会会長 カトリック東京大司教 菊地 功様より 司教協議会会長談話とシノドス教区回答 お礼のメッセージがありました。

○2022年平和旬間
日本カトリック司教協議会会長談話
「わたしたちは、2022年の平和旬間を、また新たないのちの危機の現実の中で迎えます。2年以上にわたる感染症の脅威の中で教皇フランシスコは、いのちを守り、その危機に立ち向かうには連帯が不可欠だと強調してきました。2020年9月2日には、この危機的状況から、以前よりよい状態で抜け出すには、「調和のうちに結

ばれた多様性と連帯」が不可欠だと呼びかけています。2022年平和旬間について日本カトリック司教協議会会長カトリック東京大司教菊地功様より7月7日に談話が発表されました。○第16回通常総会シノドス教区回答の御礼
枢機卿、大司教、司教、各教区シノドス担当者あてに「昨年、2021年10月より開催された世界代表司教会議 第16回通常総会シノドスへ向けての歩みの教区フェーズに

ついて、日本国内の16教区のすべてより意見書を提出していただいたことに感謝します」と、日本カトリック司教協議会シノドス全国担当・東京大司教タルチオ 菊地功より、シノドス教区回答のお礼が2022年6月27日付で発表された。なお、名古屋教区ニュースでは紙面の都合により一部を紹介し、全文はカトリック中央協議会HPに掲載されていますので、ご覧ください。

日本の教会における祈願日等

日本カトリック平和旬間(8月6日から15日まで)
1981年、聖ヨハネ・パウロ二世教皇は広島で、「過去を振り返ることは、将来に対する責任を担うことである」と述べられました。戦争を振り返り、平和を思う時、平和は単なる願望ではなく、具体的な行動でなければなりません。日本のカトリック教会はその翌年、もつとも身近で忘れることのできない、広島や長崎の事実を思い起こすのに適した8月6日から15日までの10日間を「日本カトリック平和旬間」と定めました。

すべてのいのちを守るための月間(9月1日から10月4日まで)
教皇フランシスコは2019年に「すべてのいのちを守るため」をテーマとして来日し、多くのメッセージを残してくださいました。これにこたえ、実際の行動を呼びかけるために制定されたのがこの月間です。

世界難民移住移動者の日
9月25日(日曜日)
「世界難民移住移動者の日」は、1970年に聖パウロ六世教皇が教皇庁移住・観光者司牧委員会を設立したことを受け、「各小教区とカトリック施設が、国籍を超えた神の国を求め

名古屋教区一粒会の集い《北陸地区》 講演会と司教ミサ

日時 8月28日(日) 受付13:30~16:30(終了予定)
場所 富山教会 富山市山王町5-10 TEL 076-421-3508
講演 窄口松雄神父(石川地区共同司牧チーム)
ミサ 松浦司教、北陸ブロック司祭団
主催 名古屋教区一粒会
問合せ 西村由美子 TEL 0561-54-9754

第37回名古屋教区障害者のつどい インクルーシブ教会 ー私の願い、希望、喜びー

日時 9月25日(日) 午前10時開催 9時より受付
場所 カトリック刈谷教会 刈谷市東陽町4-37
交通 JR・名鉄 共に刈谷駅南口から徒歩8分
プログラム 10:00 司教ミサ
11:30 分かち合い
13:00 終了
昼食 ありません。
コロナ禍を考慮して昼食時間は含みません
共催 カトリック名古屋教区障害者連絡会、
カリタス福祉委員会、三河ブロック
連絡先 カトリック名古屋教区障害者連絡会
電話 052-852-1426(カリタス福祉委員会内)
申込〆切 9月8日(木)
詳細申し込み用紙は後日、各教会に案内を送りますので、
ご覧ください。

第14回平和祈念の集い

テーマ「日本は正義と平和実現のために
主導的役割を担うことは出来るのか」

講師 佐々木博神父
(仙台教区司祭 正義と平和仙台協議会担当司祭)
プログラム 講話 佐々木博神父
平和の歌、被爆者 広島の声を聞く
共同祈願、平和を求める祈り

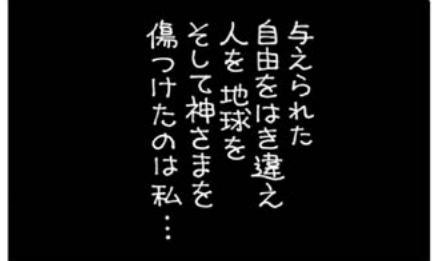
日時 8月7日(日) 13:00~14:45(開場12:30)
場所 カトリック南山教会大聖堂
名古屋市昭和区南山町1
地下鉄いりなか駅下車、徒歩5分
主催 南山教会信徒・名古屋友の会会員有志
ピース9の会
問合せ ☎080-3066-3433(井爪光子)

(注) 会場のコロナウイルス感染対策(検温、消毒、座席制限)に
従いマスク着用。状況により中止の場合有り。

《ウクライナ危機人道支援》 緊急募金受付継続中

カリタスジャパンの担当である成井大司教様より、今回のロシアによるウクライナへの大規模軍事侵襲による、緊急募金の呼びかけがありました。ウクライナにおいてカリタスはロシアのウクライナへの攻撃以降、緩衝地帯に暮らす人々への緊急支援を続けていました。今回もいち早くウクライナ全土で長期・短期避難所の提供や、移動希望者の送迎精神的ケア、また国境付近で待機する難民への食糧支援と、衣料品の調達を開始しています。カリタスジャパンでは、ウクライナにおける《ウクライナ危機人道支援》緊急募金の受付を決定しました。お寄せいただいた募金は、ウクライナとその周辺国で行われる人道支援活動のために活用させていただきます。名古屋教区内の各小教区におかれましてもぜひ皆さまに呼びかけをよろしくお願ひします。

郵便振替番号: 00170-5-95979
加入者名: 宗教法人カトリック中央協議会
カリタスジャパン
通信欄に「ウクライナ危機人道支援」と明記
名古屋教区カリタス福祉委員会
担当司祭 山野聖嗣



9月の教会暦

1日(月)	聖アルフォンソ(リゴリ) 司教会博士(記)
4日(木)	聖ヨハネ・マリア・ピアン 司祭(記)
6日(土)	主の変容(祝) 日本カトリック平和旬間(15日まで)
7日(日)	年間第19主日
8日(月)	聖ドミニコ司祭(記)
10日(水)	聖ラウレンチオ助祭殉教者(祝)
11日(木)	聖クララおとめ(記)
14日(日)	年間第20主日
15日(月)	聖母の被昇天(祭)
20日(土)	聖ベルナルド修道院長教会博士(記)
21日(日)	年間第21主日
22日(月)	天の元后聖マリア(記)
24日(水)	聖バルトロマイ使徒(祝)
27日(土)	聖モニカ(記)
28日(日)	年間第22主日
29日(月)	洗礼者聖ヨハネの殉教(記)
1日(木)	すべてのいのちを守るための月間(10/4)
3日(土)	聖グレゴリオ一世教皇教会博士(記)
4日(日)	年間第23主日
8日(木)	聖マリアの誕生(祝)
10日(土)	日本25福者殉教者(記)
11日(日)	年間第24主日
13日(火)	聖ヨハネ・クリゾストモ司教会博士(記)
14日(水)	十字架架称賛(祝)

8月の教会暦

3日(土)	宣司評運営委員会
28日(日)	一粒会の集い(北陸地区)*
22日(月)	26日(金) 教区司祭懇談会*
21日(日)	青年委員会
13日(土)	殉教者委定例会/信徒協役員会
12日(金)	正義と平和委定例会「学習会」
11日(木)	北陸平和祈願ミサ(福井教会)*
9日(火)	三河B「平和旬間行事」
7日(日)	教区平和旬間行事/平和の集い平和祈願ミサ(布池教会)*

9月の教会暦

4日(日)	布池教会60周年ミサ*
5日(月)	9日(金) 教区司祭懇談会*
9日(金)	正義と平和委定例会
10日(土)	殉教者委定例会
13日(火)	難民移住移動者委員会/樹の会
17日(土)	レジオ・マリエ「名古屋クリア」
18日(日)	城北B会議/青年委員会
20日(火)	カトリック看護協会例会
21日(水)	カリタス福祉委員会
22日(木)	顧問会/月集*
23日(金)	祝教区八事霊園合同追悼ミサ*
24日(土)	難民委「共に生きるための研修会」
25日(日)	教区障害者の集い/教会学校教師会定例会
30日(金)	聖ヒエロニモ司祭教会博士(記)

告知板

◆8月の炊き出し
木4日(東山、11日(布池、18日(南山、25日(城北橋、金5日(喜望の会、12日(南山、19日(布池、26日(AJU・恵方町

◆9月の炊き出し
木1日(布池、8日(南山・樹の会、15日(聖霊・南山・樹の会、22日(城北橋、29日(一宮、金2日(喜望の会、9日(布池、16日(長浦、23日(南山、30日(南山

8月の教会暦

15日(木)	悲しみの聖母(記)
16日(金)	聖コルネリオ教皇 聖チリアノ司教殉教者(記)
18日(日)	年間第25主日
20日(火)	聖アンデレ金と同志殉教者(記)
21日(水)	聖マタイ使徒福音記者(祝)
23日(金)	聖ピオ(ピエトレルチーナ) 司祭(記)
25日(日)	年間第26主日
27日(火)	世界難民移住移動者の日(献金)
27日(火)	聖ピンセンチオ・ア・パウロ司祭(記)
28日(水)	聖トマス西と15殉教者(記)
29日(木)	聖ミカエル 聖ガブリエル 聖ラファエル大天使(祝)
30日(金)	聖ヒエロニモ司祭教会博士(記)

9月の教会暦

1日(木)	常任司教委員会/子どもと女性の権利擁護のためのデスク
26日(月)	27日(火) 管区司教会議

カトリック名古屋教区 セクシュアル・ハラスメント 対応委員会 ホットライン

☎ 080-2625-4681

受付 月~金(祝日除く)
時間 10:00~12:00
13:00~16:00

名古屋市東区葵2-6-35
カトリック名古屋教区センター
相談の秘密、プライバシーは厳守します。
安心してご相談下さい。

難民移住移動者委員会から 研修会のお知らせ

難民移住移動者委員会の主催による「共に生きるための研修会」を開催します。
テーマは「若者の叫びをきこう — 私たちの居場所はどこ? —」

日時 9月24日(土) 14:00~16:00
会場 カトリック布池教会地下ホール
お話し フィリピン、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語の若者

プログラム 詳細は現在検討中です。
決まり次第、ポスターやチラシでお知らせします。

主催 名古屋カトリック難民移住移動者委員会 ☎052-953-9480

2022年度正義と平和委員会 学習会のお知らせ

「やられた方から歴史を見る」
— 誰一人置き去りにしない —

名古屋教区正義と平和委員会主催の8月度の勉強会は次の通り開催されます。
テーマ 「不戦の誓い 平和憲法破壊に抗して— 新安保法制、敵基地先制攻撃の違憲」

講師 猪瀬俊雄(正平委々員、元裁判官)
日時 8月12日(金) 10:30~(日本カトリック平和旬間)

場所 福信館
問合せ カトリック名古屋教区正義と平和委員会
〒461-0004 名古屋市東区葵2-6-29 福信館101 ☎052-935-7195

AJU 自立の家 第29回ウェルフェアコンサート

テーマ「古事記と宇宙」
演奏者 シンセサイザー喜多郎

2年間コロナ禍の影響で開催が延期となっていたウェルフェアコンサートを開催します。舞台一面の大スクリーンにイメージ映像を投影。

日時 9月8日(木) 17:30開場
18:30~20:30
会場 愛知県芸術劇場コンサートホール
名古屋市東区東桜1-13-2
入場料 A席5,000円 B席4,000円
C席3,000円 車いす席3,000円

主催 AJU 自立の家後援会
名古屋市昭和区恵方町2-15
☎052-852-1426

建設費の返済に協力を

646件 31,720,525円
目標額 40,000,000円 (6/30現在)

福信館

達成率 約79.3%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

2022年度 名古屋教区合同追悼ミサのご案内

- 教区八事霊園合同追悼ミサ
日時 9月23日(金・秋分の日) 14:00~(雨天中止)
- 教区東八事第一墓地合同追悼ミサ
日時 10月9日(日) 14:00~(雨天中止)
- 教区東八事第二墓地合同追悼ミサ
日時 11月6日(日) 14:00~(雨天中止)

《連絡》今年度も新型コロナウイルス感染防止のためマスクを着用の事。体調のすぐれない方は無理のない様にお願います。聖歌は歌いません。

《雨天中止について》当日のNHK朝の天気予報で午後はっきり雨と予想された場合、合同追悼ミサは中止。当日は午前11時まで事務所で電話の問い合わせに対応します。中止の場合は12時に現地に追悼ミサ中止の看板を設置。なお駐車場には限りがあり、霊園内への自動車での入場をお断りする場合があります。公共交通機関をご利用下さい。

問合せ 名古屋市東区葵2丁目6-35
カトリック名古屋教区本部事務局内
カトリック霊園管理事務所
☎052-935-2223、Fax 052-935-2254

《お願い》名古屋市霊園管理事務所のご指導により墓地への納骨の際は、申請・許可が必要です。八事霊園の方は、事前に教区本部事務局墓地係までお知らせ下さい。東八事霊園の方は管理会社株名古屋浄苑(☎052-831-1370)までお問い合わせ下さい。

名古屋教区設立100周年・平和旬間企画 「主の平和が、あなたとともにあるように」

~~~人が人らしく生きるために~~~

講師 狩浦正義神父(美濃加茂教会)

「原発事故後のフクシマ、在留外国人が抱える悩みに、長年寄り添ってこられた経験カトリック司祭が見た現在の社会が持つ平和の危うさと、私たちが知っておきたいこと...」

日時 8月11日(祝・山の日) 13:00~14:30 講話後、聖体顯示と祈り 14:30 終了予定  
場所 カトリック多治見教会大聖堂 岐阜県多治見市緑ヶ丘38  
入場料 無料、申し込み不要

連絡 ・型コロナ感染拡大防止のためマスク着用。入場時に手指の消毒にご協力下さい。  
・多治見教会はエアコン設備がありません。ご了承ください。  
・水分補給のための飲料は持ち込みできます。

企画・問合せ カトリック多治見教会 福祉委員会 ☎0572-22-1583

**聖パウロ書院からお知らせ**

聖パウロ書院の夏季お休みは次の通りです。  
8月11日(祝)と8月13日(土)~15日(月)まで。

**名古屋教区事務所から 夏季休暇のお知らせ**

①名古屋教区事務所は8月12日(金)、8月15日(月)~16日(火)  
②教区センターは8月11日(木・祝)~8月16日(火) は休館となります。

**速報! ワインフェスタ in 多治見修道院を開催**

2020年と2021年は、新型コロナウイルス感染拡大で、2年連続で中止が続いていた「ワインフェスタ in 多治見修道院」実行委員会では、今年度は速報ですが開催します。

日時 11月3日(祝・文化の日)  
開場 入場開始 9:30 フェスタ会場 10:00~14:30  
場所 カトリック多治見修道院 岐阜県多治見市緑ヶ丘38

催し物 現在企画を検討中です。  
問合せ 小牧ワイナリー・ワインフェスタ実行委員会  
☎0568-79-3001 担当者 白井

詳細が決まり次第、ポスター、チラシ、名古屋教区ニュースの紙面でもお知らせします。

**平和旬間 北陸ブロック平和祈願ミサ**

日時 8月11日(木・祝) 11:00~  
場所 カトリック福井教会 福井市宝永3-2-3  
ミサ 司式 松浦信郎司教、北陸ブロック福井地区司祭団  
問合せ 福井教会 ☎0776-25-4106